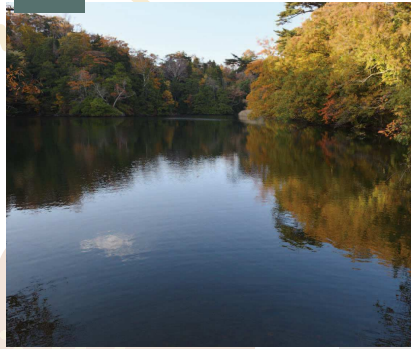


1 八景の池 (はっけいのいけ)



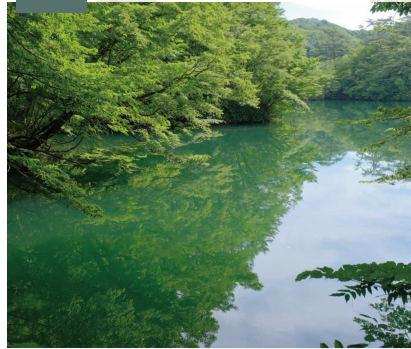
●面積 11,500m² ●深度 12.8m

2 二つ目の池 (ふたつめのいけ)



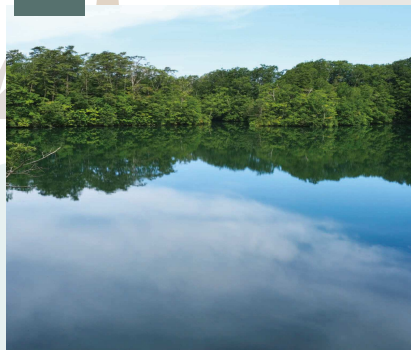
●面積 5,950m² ●深度 8m

3 王池西湖 (おういけにしこ)



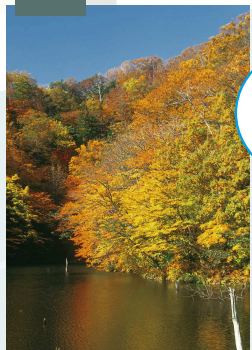
●面積 14,300m² ●深度 13m

4 王池東湖 (おういけひがしこ)



●面積 39,200m² ●深度 24m

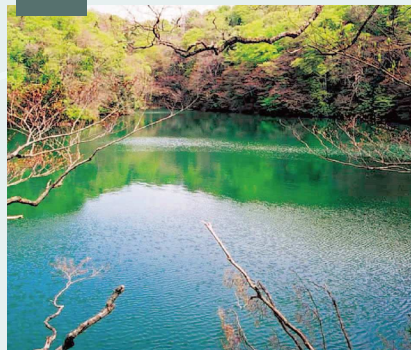
5 越口の池 (こしくちのいけ)



季節によって
いろんな表情が
楽しめるね!

●面積 47,450m²
●深度 23.3m

6 中の池 (なかのいけ)



●面積 13,050m² ●深度 14.4m

7 落口の池 (おちくちのいけ)



●面積 27,200m² ●深度 20.3m

8 がま池 (がまいけ)



●面積 200m² ●深度 2m

9 鶏頭場の池 (けとばのいけ)



同じ湖でも
いろんな形や
色があるんだ!

●面積 41,150m²
●深度 21.9m

10 青池 (あおいけ)

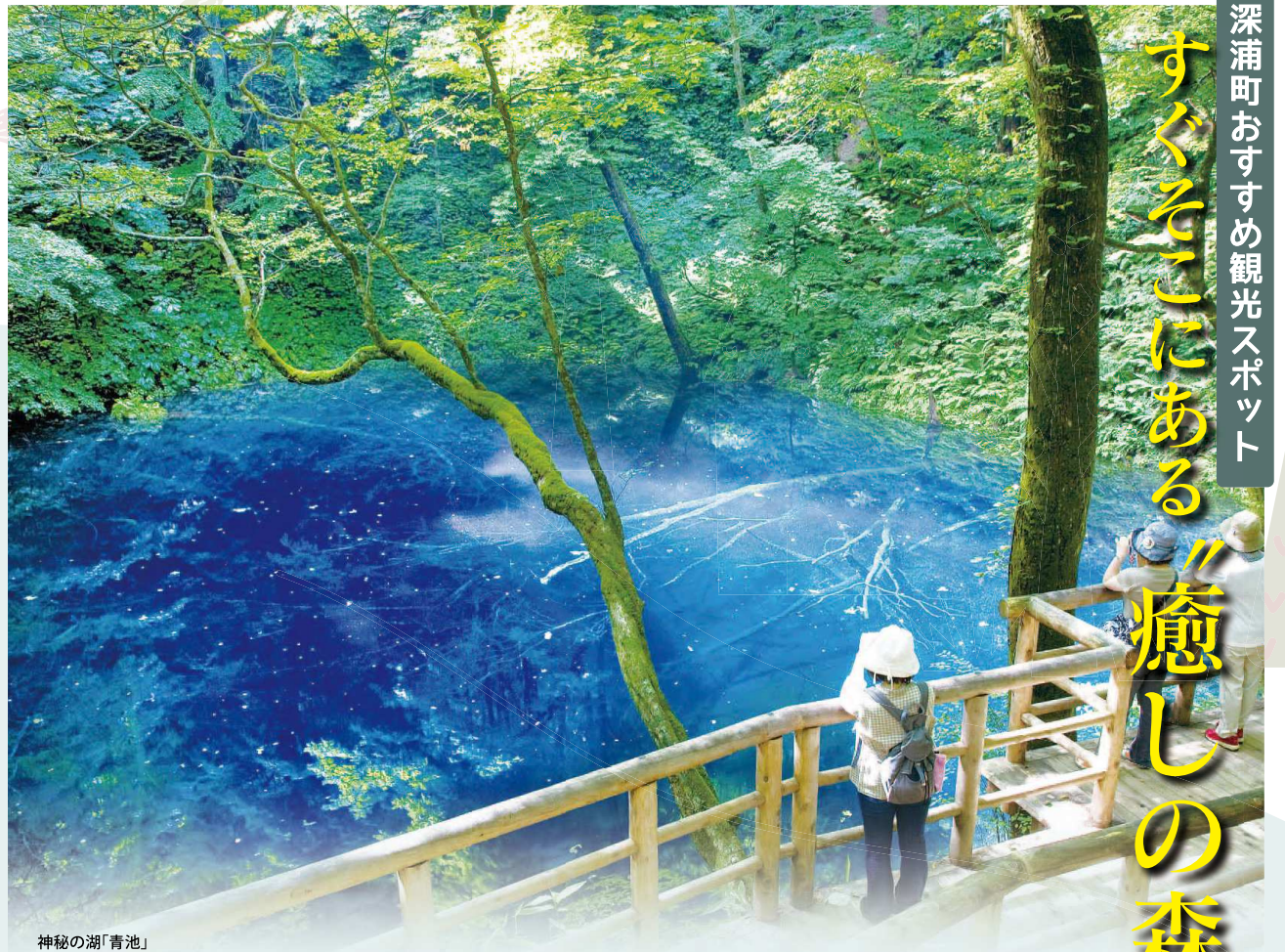


●面積 975m² ●深度 9m

癒しの森「十二湖」、
そこは青森県でも
かなり魅力的な
観光地です。



ことから、青森県内でも人気の観光地となっています。中でも、十二湖を訪れる人々を魅了してやまないのが「青池」。まるで青いインクを流し込んだようなコバルトブルーの青池は、33の湖沼の中で標高が最も高い場所であり、白神山地に積もった雪が長い時間をかけて青池に湧き出すことから、不純物が少なく透き通った青さを見せてくれるのです。十二湖マップを片手に自由に散策するもよし、地元のガイドさんとディープに十二湖を楽しむもよし、癒しの森「十二湖」は、すぐそこにあります。



深浦町おすすめ観光スポット

すぐそこにある癒しの森「十二湖」



深浦町と言えば、皆さんは何を思い浮かべますか？自然で言えば日本の大イチョウや日本海に沈む夕陽、食べ物で言えばふかうら雪人参や深浦マグロでしょうか？景勝地や美味しい食べ物が豊富な深浦町は、これから「十二湖」の紅葉を迎えます。十二湖は江戸時代・宝永元年（1704）、この地を襲った大地震によって谷口がせき止められ、地盤が陥没して形成されたといわれています。その時できた湖沼は33を数えましたが、崩山の中腹（大崩）から眺めると小さい池は森の中に隠れ、大きな池だけが2見えることから「十二湖」と名付けられました。十二湖は深浦町南部に位置し、国道101号から山あい的車で走ること10分ほどで「森の物産館キヨロ駐車場」に到着します。その標高200mほどの台地に大小の池や湖が点在し、トレッキング感覚で33の湖を見られる気軽さや暖地から寒冷地までの植物観察ができる